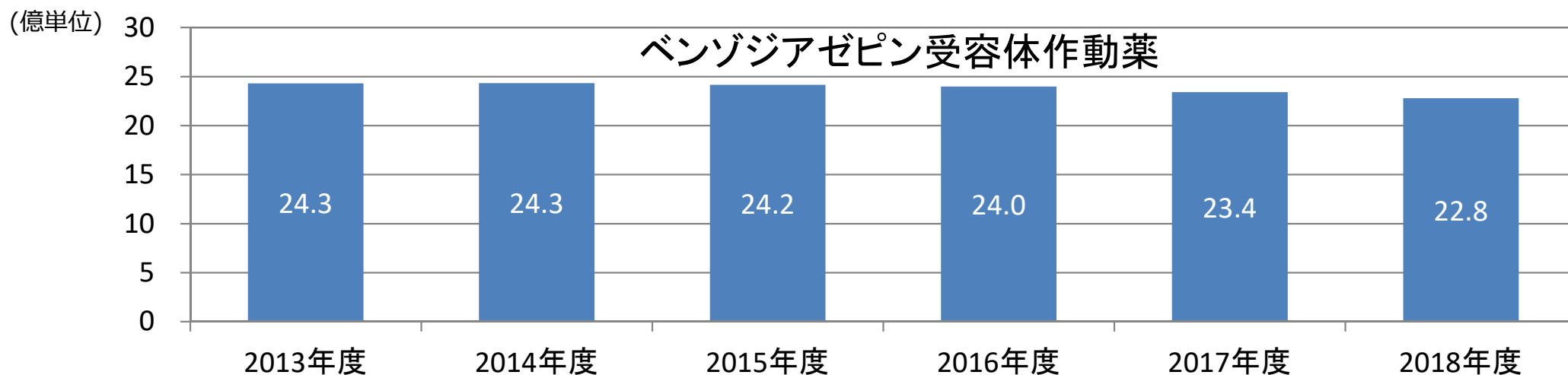
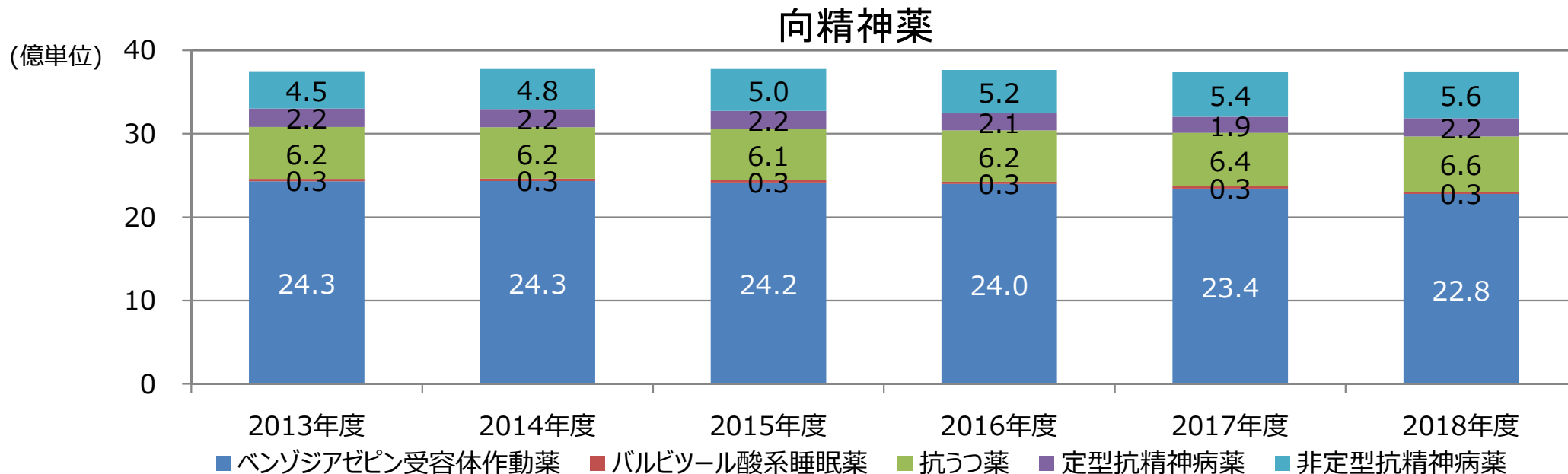


医薬品の効率的かつ有効・安全な使用に ついて

向精神薬及びベンゾジアゼピン受容体作動薬等の数量の推移（調剤分） （各年度4～9月）

- 向精神薬の数量は、近年横ばいにある。
- ベンゾジアゼピン受容体作動薬の数量は減少傾向にある。



注1) 2018年度のデータを参照するため、各年度4～9月の値の合計としている。

注2) 「数量」とは、薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数量をいう。